

行政視察報告書

令和6年 11月 6 日

長浜市議会議員 高山 享 様

長浜市議会議員 竹本直隆

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度会派新しい風行政視察研修
2. 視察期間 令和6年10月7日（月）～10月9日（火）
3. 視察場所及び目的
 - ①兵庫県立丹波医療センター
病院統合・再編について
 - ②出雲市役所
新エネルギー施策について
 - ③出雲市
島根県立古代歴史博物館について
 - ④島根県松江市
中心市街地活性化について
4. 調査内容感想等

・視察の目的

①県立柏原病院と柏原赤十字病院の統合・再編

新病院への統合・再編に至った背景について、2病院の新病院建設の負担について、医療機器等の取り扱い、処分について、2病院統合・再編に伴う派遣医師等の受け入れ調整について、病院再編に伴う病院医療従事者の受け入れ対応について

②新エネルギー施策

再生可能エネルギーの導入促進について、新電力会社（いずも縁結び電力株式会社）の設立について

③島根県立古代歴史博物館

出雲大社境内遺跡より出土した、遺跡・跡地を再現した博物館は、当時の状況を復元しており、歴史遺産の多い長浜市に活用ができるかについて

④松江市中心市街地活性化

中心市街地活性化基本計画に基づく松江駅から松江城に至る活性化計画は第3期を迎え、松江しんじ湖温泉、総合体育館までの東西エリアまで拡大されてきました。

既存ストックの活用などによる活気の創出、水辺空間の活用などの賑わい、歴史・文化資源を活かした観光振興・交流の拡大は長浜市と類似しており、参考になると推測できる。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

①人口減少による赤字の増加に加え、医師不足から2病院の統合を進めて問題の解決を図り、国の補助金を活用して県立病院としてスタートをした。柏原赤十字病院は撤退して、会計は赤十字病院は赤十字病院で処理され、赤十字病院の機器は新病院に寄付された。看護職員は85%が残り、医師は一人だけが残ったという状況の中で、兵庫県立であることの財政支援が長浜市とは異なり、統合されても新病院の赤字体質は改善されていない。県からの繰入金での支援があるため、丹波市の負担がなく、病院の累積赤字に対する認識が低いことや経営改善の取り組みもなされてなく、これから考えていきますの回答には驚かされた。県立に移行されたことで職員からの反対などもなく、スムーズに新病院事業が進められたことは丹波市には最善の方法であるが長浜市にとっては参考になったとは思えなかった。

②出雲市の新エネルギー施策は太陽光発電・風力発電・バイオマス発電など多方面でのゼロカーボン施策を推進されています。風力発電も地元の理解を得た上での、環境に配慮された取り組みや、ゴミ焼却施設の発電事業も3年後からは黒字化されています。長浜市においても「ながはまゼロカーボンビジョン2050」に向けた施策が決定し、地域エネルギー会社の設立がなされました。生駒市・出雲市・対馬市などを参考にしながら推進すべきと思われますが、多くの会社の出資を図り、公平・公正な事業推進すべきと思います。

方面でのゼロカーボン施策を推進されています。風力発電も地元の理解を得た上での、環境に配慮された取り組みや、ゴミ焼却施設の発電事業も3年後からは黒字化されています。長浜市においても「ながはまゼロカーボンビジョン2050」に向けた施策が決定し、地域エネルギー会社の設立がなされました。生駒市・出雲市・対島市などを参考にしながら推進すべきと思われますが、多くの会社の出資を図り、公平・公正な事業推進すべきと思います。

③古代歴史博物館には国宝の青銅器や装飾太刀、三角縁獣鏡など多数の出土品や当時の住居跡地など、島根の歴史と文化を象徴すべき逸品が勢揃い展示されています。県立博物館らしく説明職員も古代衣装をもじった制服で対応も素晴らしかったです。長浜市では歴史資料館などが3カ所に主役されますが、本来なら一カ所に集約し、長浜の歴史・文化が全てがこの場で理解できるような施設を建設すべきと思っていますが、残念ながらそのような感性がないようです。

④松江市中心市街地活性化については本当に長浜市とよく似ていて、既存ストックの活用などによる活気の創出では旧日本銀行の建物を利用したテナントによる「マルシェ」「マーケット」「ものづくり体験」など黒壁スクエアを彷彿させる活性化事業、職人商店街構想、チャレンジショップ支援事業など、また水辺空間の活用なども（白潟公園賑わい創出・松江水郷祭花火大会68万人の入出）類似した施策でもあります。オンリーワンの特徴を活かした取り組みの開発を実践しなければ他の市町に埋もれてしまい、活性化は図れないと確信しています。長浜オンリーを構築することは重要であり、若者世代が挑戦できる環境づくりもこれからの課題でもあるが、長浜市にはノウハウがあるのできつとできると思います。